

別記様式

		担当課	生涯学習課		
会 議 の 名 称		第3回 鴻巣市社会教育委員会議			
開 催 日		令和6年12月24日（火）			
開 催 時 間		午後2時00分 開会 ・ 午後2時45分 閉会			
開 催 場 所		鴻巣市役所本庁舎303会議室			
議長(委員長・会長)氏名		委員長 平賀健郎			
出席者(委員)氏名 (出席者数)		池澤貴勇 佐藤久子 森田文江 平賀健郎 間中由利子 真鍋透 渡邊恵子 森田博子 峯岸幸子 (9名)			
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)		清水 励 渡邊峰雄 江原浩昭 小川はるみ 金子由正 関口貴美子 (6名)			
事務局職員職氏名		生涯学習課課長 生涯学習課主査		清水健紀 小山文代	
傍聴の可否 (傍聴者数)		可 (0名)			
会 議 の 内 容	1. 開会 2. あいさつ 3. 報 告 (1) 傍聴規程について (2) 生涯学習課事業について (3) 令和7年二十歳のつどいについて (4) 南部地区社会教育関係委員・職員研修会について 4. その他 5. 閉会				
	【質疑応答・決定事項等】 報 告 (1) 傍聴規程について説明を行った。 (2) 生涯学習課事業について説明を行い、次の意見があった。 ・須田剋太収蔵品展について、2日間が限度だったのか。 →職員だけでの対応となるため平日の開催は難しく、土日のみ2日間の開催となった。 ・須田剋太の作品展示には縛りがあるのか。 →文化財なので取り扱いが厳しい。専用車での運搬が本来必要になる。 ・須田剋太展の第1回、第2回開催に委員として関わった当時、大阪から作品借用の際は美術品専門の運送会社に保険をかけて移送していた。予算の関係もあり現在借用することは難しくなっているが、多くの方に足を運び、作品を見てもらうのは良いことだと思う。作品展示の機会を増やし文化水準を高めてもらいたい。 ・須田剋太収蔵品展については、市内全域に開催について周知されるように、各地域でチラシを回覧してもらいたい。 ・須田剋太収蔵品展については公共施設だけでなく、人が足を運ぶ場所、				

会議の内容	公園や店舗等でポスター掲示をしてもらいたい。 ・今後、収蔵品の作品展示だけでなく、研究会に協力してもらいトークショーを行うなど事業の幅を広げてほしい。 ・実施している発掘調査は今後も継続調査されるのか。 →今回は個人住宅の建設のため発掘調査を行ったが、埋め戻しを行っている。今後も開発があれば発掘調査を行う。 (3) 令和7年二十歳のつどいについて説明を行った。 (4) 南部地区社会教育関係委員・職員研修会について説明を行い、当日出席する委員の確認を行った。
配布資料	・第3回社会教育委員会会議資料 ・令和6年度「鴻巣市人権・男女共同のつどい」の開催について（御案内） ・令和6年度「鴻巣市人権・男女共同のつどい」ちらし

注 会議の内容の欄は、主な意見や質疑内容を交えて概要を記入し、記入事項が多い場合は、別紙に記入するものとする。